KG79C441H02

MITSUBISHI

三菱電機 ビル 空調管理システム

コンパクトリモコン

形名

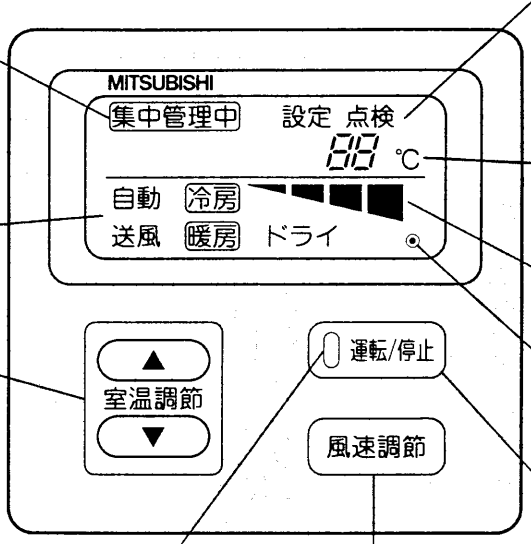
PAC-SE51CR（露出形）

PAC-SE52CR（埋込形）

取扱説明書

- 操作は一度セットしますと、その後は、運転／停止 ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。

（左下の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので実際とは異なります。）



集中管理中 表示

別売の集中コントローラ等で、コントロールされている場合表示します。

運転モード表示

運転中の状態を表示します。

室温調節ボタン

室温を設定するときに用います。
▲：押すごとに設定温度が1℃ずつ上がります。
▼：押すごとに設定温度が1℃ずつ下がります。
設定範囲
冷房・ドライ 19～30℃
自動 19～28℃
暖房 17～28℃

運転表示

運転中点灯します。
異常時は点滅します。

点検表示

機器になんらかの異常が発生している場合、点検ユニットアドレス（3桁）と、点検コード（4桁）を共に表示します。
（詳しくは、室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。）

設定温度表示

室温調節ボタンにより設定された設定温度を表示します。

風速表示

選択された風速を表示します。

通電中表示

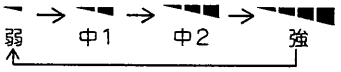
リモコンへの正常通電中点灯します。

運転／停止ボタン

一度押す毎に運転↔停止と切換わります。運転中は運転ランプが点灯します。

風速調節ボタン

風速を設定するときに用います。



上記は風速調節4段機種の場合を示します。
なお、室内ユニットにより設定できる風速が異なります。詳しくは、室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。
注）室内ユニットに風速調節機能がない場合、操作しても風速表示が点滅し、設定無効となります。

☆運転モード切換や風向切換等、本リモコンの操作機能にない設定についてはネットワークリモコンあるいは集中コントローラ等で行なってください。裏面には使用上の注意点を記載しております。必ずお読みください。

三菱電機株式会社

KG79C441H02

安全のために必ず守ること

- ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

- お読みになった後は、据付説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
  また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書と据付説明書をお渡しください。

⚠警告

お客さま自身で据付けはしない。
据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。

据付け状態を確認する。
本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

定格の電源になっているか確認する。
火災や本機の故障の原因になることがあります。

異常時は運転を停止する。
異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。

本機を移設する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。

本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。

改造・修理は絶対にしない。
修理に不備があると感電、火災等の原因になります。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

本機にエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を中止し、販売店にご連絡ください。
そのままにしておくと火災や故障の原因になることがあります。

⚠注意

本機の周りに危険物を置かない。
可燃性ガスの漏れるおそれがある場所への設置は行なわないでください。万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

本機を水洗いしない。
感電の原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しない。
感電の原因になることがあります。

特殊用途に使用しない。
この製品は、三菱電機ビル空調管理システム用です。他の空調機管理あるいは別の用途には使用しないでください。
誤動作の原因となります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。
可燃性スプレー等を本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。
発火の原因になることがあります。

特殊環境には使用しない。
油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

スイッチを先のとがったもので押さない。
破損、故障の原因になることがあります。

使用温度範囲を守る。
使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲から外れたところで使用しますと重大な故障の原因になります。
使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。
また、取扱説明書に記載がない場合は0℃～40℃となります。

リモコン線（伝送線）を引っ張ったり、捩じったりしない。
故障の原因になることがあります。

リモコンカバーを外さない。
リモコンカバーを外し、内部の基板などに触れますと危険なうえ、故障の原因になります。

本機をベンジンやシンナー、化学雑巾などでふかない。
変色、故障の原因になります。汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。